第326回生存置シンポジウム 第1回GECシンポジウム

共催: 産総研コンソーシアム持続性木質資源工業技術研究会

どなたでもご参加いただけます。

定員80名(無料)

申込: e-mailあるはfax(下記)

後援: 宇治市・日本木材学会(予定)

2016年11月5日(土)

13:00-17:00

開場12:30

弱效與同為回忆的智

经存置の精性向上の限制的の顕然と今後

会 京都大学宇治キャンパス 場 生存圏研究所木質ホール3F

最寄駅: JR (奈良線)黄檗駅または京阪 (宇治線) 黄檗駅

13:05-13:35 森林総合研究所 恒次祐子 主任研究員

木質居住環境の快適性研究 ~わたしの研究生活と木質科学分野 の男女共同参画~

615:25-15:55

京都大学生存圈研究所 矢吹政教 助教

極域から見た地球環境変動 ~男女共同参画で変わる フィールド観測~

@15:55-16:25

@13:35-14:05 京都大学生存圈研究所 田鶴寿弥子 助教

"木づかいの科学"に よる社会への貢献

休憩

©14:05-14:35 産業技術総合研究所 関雅子 研究員

木質系資源の工業的利 用を目指した流動成形 技術の開発

414:35-15:05 京都大学農学研究科 吉永直子 助教

昆虫vs植物の 巧みな化学戦略 15:05-15:25

筑波大学生命環境科学研究科 増田美砂 教授

発展途上国における自然 資源管理をめぐる課題: 林野制度の比較から

716:25-16:55 産業技術総合研究所 井出ゆかり 室長

産総研におけるダイバーシティ の推進

一人ひとりが能力を最大限に発揮 できる研究組織を目指して



申込み先

京都大学生存圈研究所 男女共同参画推進委員会

e-mail: danjo-kyoudou@rish.kyoto-u.ac.jp

Fax: 0774-38-3666